

平成21年度地域密着型金融推進計画の概要

<基本方針>

- ・非営利、相互扶助という協同組織金融の基本精神に基づき、事業地区の特化、中小企業専門金融という信用金庫としての機能を最大限に発揮し、会員や地域のお取引先のライフサイクル、ニーズに合致した金融サービスを提供するとともに、地域の再生とその持続的発展に向けた態勢を整備、強化いたします。

<態勢強化>

- ・利用者からの評価を業務に適切に反映するための態勢整備
- ・利用者ニーズに対応できる十分な知識を持った人材の育成と活用
- ・収益向上のための内部態勢の整備と経営資源の「選択と集中」
- ・地域密着型金融の推進に関する取組みについての適切な情報開示
- ・総代会の機能向上等に向けた取組みの強化

具体的取組み

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

のとしんカレッジおよび百錬塾による目利き力強化とその活用
適切なリスク管理に基づく適切なリスクテイク
ビジネスマッチング等を活用した販路拡大への支援の強化
I S I C Oとの連携による企業再生スキームの活用
環境相談業務の推進
外部専門機関との連携強化

2. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

担保、保証に過度に依存しない融資の推進
信用格付システムの再構築
中小企業者等金融円滑化法への迅速かつ適切な対応

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

環境配慮型経営の推進
子育て支援への取組み強化
ライフサポートの強化
高齢者や障害者の利便性の向上
金融機関の不正利用の防止強化
地域を担う世代や高齢者への金融知識の普及
ディスクロの充実

<主な数値目標>

	平成22年3月末目標
1. コア業務純益	1,150百万円以上
2. 不良債権比率	5.2%以下
3. OHR	76.0%以下
4. ランクアップ	10先以上
5. 自己資本比率	13.4%以上